

番号	領域	書名	著者名	所属等	発行年月	備考
6	発音	ママとあそぼう ~母とこのことば遊び~	菊池 義勝 久保 四男 勝田 敬二	岩手県釜石市 大渡小学校	H15.3	1000
<b>主な内容</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ お母さんが子どもと遊びながら、正しい発音を育てるような構成になっています</li> <li>・ 基礎編 17 のステップ (17 図版) 応用編 11 のステップ (11 図版) で、この順序ですすみませす</li> <li>・ 初めて教室担任になった先生方も子どもと遊びながら、ことばの基礎や日本語の成り立ちを学べるような構成です</li> <li>・ 詳しくは、目次をご覧ください。</li> </ul>						
<b>目次</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 子どものことばの発達 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ はじめに</li> <li>・ ことばのふえ方</li> <li>・ ことばを育てるために * ことばの発達・・・表</li> </ul> </li> <li>2 テキストの使用にあたって <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 遊びの工夫を</li> <li>・ ことばがでてくる順序 (はじめはくちびるの音です、次は舌先の音です ・最後にでてくる音は・・・略)</li> </ul> </li> <li>3 たくさん音を聞きましょう・・・基礎編(いい耳を育てるために) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 音あてごっこ <ul style="list-style-type: none"> <li>・ なんの音かな ・ いくつないたの ・ うさぎとかめさん ・ すごろく・以下略</li> </ul> </li> <li>・ 音さがし</li> <li>・ 聞きましょう</li> </ul> </li> <li>4 たくさんおはなししましょう・・・応用編(正しい発音を育てるために) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ まねっこごっこ(おかあさんといっしょ、はたあげ遊び、サ行のお池、ラ行のお池・・・)</li> <li>・ くらべましょう</li> <li>・ れんしゅう・・・1、2、3・・・ 以下略</li> </ul> </li> </ol>						
<b>ひとこと・・・</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家庭や教室でそのまま使える、「発音ワークブック」で、B4版の大型で、40ページと薄いので、使いやすいおおきさです。</li> <li>・ 日本語の成り立ちや発音の基礎的・基本的なことに関しても系統的に配列されていて、はじめてことばの担任になられた先生の味方になります。教室に一冊は欲しい冊子です。</li> </ul>						
このパンフのおすすめ・・・ <b>図書館 「発音関係4,5,6,9」(PDF)でご覧になれます。</b>						
備考 *初版はH11年7月(改定版発行まえは、著者・釜石市立大渡小学校)						